

M2の上田航さんが応用生態工学会 2020 年 WEB 研究発表会で優秀発表賞を受賞

大学院理工学研究科生産環境工学専攻環境建設工学コース・博士前期課程 2 回生の上田航さんが、2020 年 12 月 5 日に開催された応用生態工学会 2020 年 WEB 研究発表会にて優秀発表賞を受賞しました。

発表は、愛媛県道後平野を流れる 12 河川で底生動物および出水攪乱強度を調査した結果に基づく内容でした。出水攪乱にともなう底生動物の時間的動態を平地河川で明らかにするとともに、攪乱評価に適した手法を提案したことが、今後の河川生態系保全に役立つ知見として特に認められ、今回の受賞となりました。

おめでとうございます。

【発表情報】

上田航・福崎健太・三宅洋

平地河川における出水攪乱が底生動物の群集動態に及ぼす影響。

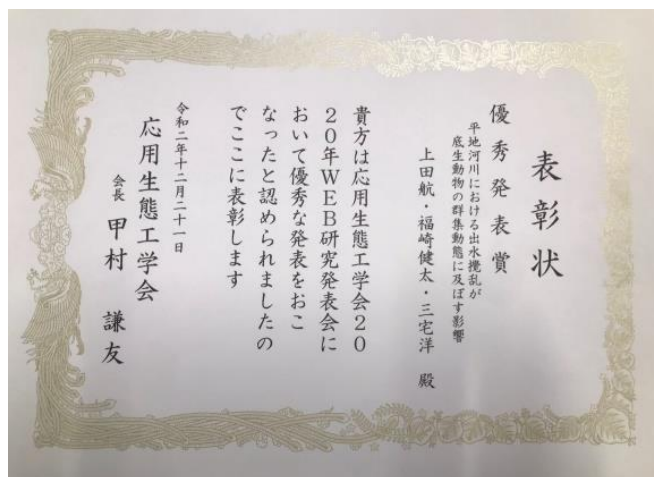
応用生態工学会 2020 年 WEB 研究発表会（口頭発表）

【発表会ウェブサイト】

https://www.ecesj.com/contents/event_conference.html



調査中の上田さん



授与された表彰状